

国の悪政から 区民のくらしを守る区政への転換を

安倍・福田内閣 二代続けての無責任な政権投げだし批判

二〇〇八年第三回定例会は、九月十八日から開催され、代表質問を熊田ちづ子区議、一般質問を大滝実区議が行いました。質問と答弁の要旨を紹介します。

代表質問で党議員は安倍、福田内閣二代続けての政権の投げ出しは前代未聞、自民・公明の政治が根本から行きつまずり、政権が政治的な解体状況に陥った結果の政権投げ出し、と批判しました。

大企業優先政治が日本経済を深刻な危機に

この政権投げ出しは、「構造改革」の名で一部の大企業の儲けだけを応援し、庶民の生活を痛め続ける政治がいよいよ行き詰まり、立ち往生した結果であり、雇用の問題でも、社会保障の問題でも、投機マネーの問題でも、一部の大企業の儲けだけを応援する政治が、国民生活と日本経済を深刻な危機におとしいれていると指摘。

日本共産党は、「構造改革」路線を切りかえ、大企業応援の政治から、国民・庶民の家計を応援する政治への根本転換を強く訴えていくと決意を表明し、質問に移りました。

あいつぐ値上げでぐらいつと経営が大変。緊急対策急げ

【質問】 中小企業・商店の実態を把握し、相談窓口を

【答弁】 それぞれ窓口で丁寧な対応を行っている。

【質問】 低所得者・高齢者・母子（父子）家庭・障がい者に「緊急援助手当」の支給を。

【答弁】 状況は様々。考えていない。

【質問】 公衆浴場、クリーニング店、中小運送業者や、協同組合に燃料高騰分の補助実施を。

【答弁】 状況はさまざま。補助は考えていない

【質問】 中小企業の制度融資への利子補給の拡充、返済期間の延長、返済猶予などの対策を

【答弁】 制度の拡充に努めてきた。

【質問】 無利子融資制度の創設を

【答弁】 考えていない。

【質問】 物価高の大本は投機マネー。適正課税、規制

強化を国に求めよ。

【答弁】 政府の対策を注視しつつ。

若者の雇用環境は深刻。夢や展望の持てる社会人対策を

【質問】 ①福祉分野を中心に青年の雇用の場を②違法労働行為をなくすための積極的な広報活動を③ネット

カフェ難民の調査を【答弁】 ①新規採用を積極的にやっている②国や都と連携し周知する③国や都と協力して取り組む

【質問】 青年向けに①公営住宅の建設を②家賃補助制度の創設を

【答弁】 ①区の裁量ではできない。②住宅手当支給は

現在考えていない。

後期高齢者医療制度廃止は国民の声。

自治体も一緒に廃止求めよ

【質問】 国にきっぱりと廃止求めよ

【答弁】 必要な制度として創設されたもの。不安や負

09年度当初予算への要望書提出



要望書を提出する港地区委員長と港区議員団

9月17日、日本共産党港地区委員会と港区議会議員団は、連名で港区長あてに、2009年度当初予算に対する要望書を提出しました。要望書は、いま自民・公明政権による悪政が、区民生活に深刻な影響を与えており、住民に最も身近な自治体である区の果たすべき役割は、ますます重要になっていると指摘。その上で、原油高騰などによる異常な物価高、後期高齢者医療制度をはじめとする社会保障の後退、税金・保険料などの大幅な負担増、若者を「使い捨て」にする派遣労働の問題等のくらしの問題と、イラクやアフガンへの自衛隊派兵などの平和の問題への施策について、全部で195項目にのぼる要望にまとめ、これらが、来年度予算に反映されるよう、強く求めたものです。

裏面もご覧下さい。

日本共産党
港区議員団ニュース

2008年10月号外(08年3定特集)
発行:港区芝公園1-5-25
☎(3578)2945~6

ホームページ: <http://www.jcp-minatokugidan.gr.jp>

日本共産党港区議員団は、本会議の質問と答弁を発表しました。

担感の解消を図る措置を検討している。

【質問】いつまでどのような措置を講ずるのか

【答弁】無料健康相談拡充、専用の保養施設の設置など検討する。

【質問】制度廃止まで、①区独自に低所得者の保険料無料化を②高齢者入院見舞金制度の創設を

【答弁】①実施できない②検討する。

介護保険料軽減・福祉施設の安定的運営を



【質問】①新たに課税された方への激変緩和措置継続を②保険料引き下げに準備基金の活用を

【答弁】検討していく。

【質問】福祉職員確保の為人件費支援、住宅手当の実施を

【答弁】国の動向を注視していく

【質問】長期的な職員確保策として①専門学校との連携を図れ②専門学生への奨学金制度を

【答弁】①協議中。②検討していく。

【質問】介護事業運営費補助金制度の①年二〇%削減計画を見直せ②定数一〇〇人を超える施設に実施の、補助金減額を見直せ。

【答弁】①考えていない。

②現時点では考えていない。

【質問】原油・食料費高騰の施設への影響は深刻。独

自の支援を

【答弁】国の対策を見極める。

【質問】福祉施設の指定管理（民間委託）やめよ。

【答弁】最善の方法を選択。事業者を適切に指導・監督していく。

保育園の待機児童数は増え続けている。解消策を急げ



【質問】認証保育所の保育環境は劣悪。認証保育所誘致ではなく、公有地や民間空き地を取得し、区立保育園の建設を

【答弁】待機児解消に様々な施策を推進している。区立保育園は、高輪保育園改築、志田町保育園の移転整備で定員拡大し、新たに三力所で区立保育園設置を検討中。

【質問】暫定施設の建設計画は？

【答弁】旧飯倉小学校跡地に東麻布保育室を開設、さらに札の辻保育室の移転で定員拡大を図る。（十一月に開設予定）今後建設用地の確保に努める。

汚染米から区民を守れ

【質問】区民の健康を守る立場から、区の管理施設について、配食サービス等への汚染米の流通がなかったのか調査し、結果の報告を。

【答弁】汚染米をあつかった事業所を所管する千代田区の調査で、都内への汚染米流入がないことが確認されている。

街並み、景観をまもり、ヒートアイランドを起さないまちづくりを

【質問】①区民と相談し絶対高さ制限導入を②景観計画での抑制と地区計画による規制の設定を

【答弁】①区民の理解を得ながら検討する。②来年度を目途に景観計画策定を目指す。必要な場合は、地区計画などの都市計画制度を活用していく。

【質問】①温室効果ガス削減を“財界まかせ”にせず、二〇二〇年まで三〇%削減の中期目標確立を、国に求めよ。②排出量の大部分を占めるのは産業界。政府と経済界が期限と目標で公的協定を結ぶよう国に求めること。

【答弁】特別区区長会などを通じて国に削減対策強化を働きかける。

環境に優しいライフスタイルめざして

【質問】「大量生産・大量消費・大量廃棄」の経済のあり方の見直しを、区内の大規模企業など関係機関に申し入れよ。

【答弁】環境への配慮を強く求めていく。

【質問】分りやすい宣伝物を作成・配布し区民の協力を求めるべき。

【答弁】啓発活動の充実に努める。

【質問】廃食油回収事業の実施を

【答弁】具体的な検討を進めていく。

【質問】緑のカーテン事業の①区施設への取り組み拡大を②種の無料配布、ネットの貸与を

【答弁】①来年度実施の方角で検討。②ネットの貸与は困難。

【質問】屋上緑化推進について、より多くの区民が利用しやすい補助金額に引き

上げるとともに、緑化目標を大幅に引き上げるべきです。

【答弁】補助金は五〇〇万円に増額した。緑化は公園の整備や緑化指導などで面積拡大に取り組む。

【質問】港区でもアイドリングストップ宣言・条例化を行ない、取り組みを拡げよ。

【答弁】都と連携して取組みを推進している。区独自でアイドリングストップ宣言や条例化をすることは考えていない。

高層マンション震災対策急げ

【質問】エレベーター停止時対策として①ゴンドラ内に応急防災用品の簡易トイシ・飲料水、懐中電灯入りキャビネットの設置を求め、費用に助成を②一定階ごとに備蓄倉庫の設置を義務づけ、助成を③「階段避難車」を高層マンションの管理組合、自治会、防災住民組織に貸与を

【答弁】①家庭での購入・保管が困難な物資購入を住宅管理組合が行うなどの方法は有効。②あり方を検討する。③検討していく。

三〇人学級の早期実現を

【質問】①都に対して、早期実施を要請せよ②区独自にでも三〇人学級・少人数学級に踏み出せ。

【答弁】①考えていない②区費講師の配置による少人数指導、コース別授業の実施で教育効果を上げている。

